

楠木だより

太子町立龍田小学校
NO.4 R3. 7. 16
発行者：八木 利仁

間もなく夏休みです

7月20日は1学期終業式。翌21日から夏休みに入ります。昨年度は4月5月の休校の影響で、とても短い夏休みとなりましたが、今年度は通常どおり42日間の夏休みです。子どもたちも楽しみにしていることと思います。計画的に生活のリズムを守って有意義な過ごし方をしてもらいたいと思います。それぞれのご家庭でも、夏休みの暮らし方について一緒に考える時間をとってあげてください。また、地域の皆様におかれましては、日頃より、子どもたちを事故や犯罪から守るべくお心配りをいただき、誠にありがとうございます。夏休み期間中もご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

田植えをしました！（5年）

6月24日(木)に、5年生は農業体験の一環として松田地区で田植えをさせていただきました。みんなで1列に並び、目印にそって順に植えていきました。泥田に足をとられて転倒しそうになる場面もたくさんありましたが、1列さがるとにうまく植えることができるようになりました。秋の収穫が楽しみです。やさしくご指導くださった地域の皆様、本当にありがとうございました。



【農業体験にご協力いただく皆様】

藏屋 邦宏 様 藏屋 希 様 玉田 輝和 様
朝田 静 様 朝田 登 様
龍田公民館の皆様 JA兵庫西太子支店の皆様
太子町企画政策課の皆様



とうもろこし狩り(1・2年)

6月25日(金)1・2年生が学校の北側の畑でとうもろこし狩りをしました。この行事は、嶋澤清美さんをはじめ「太子ふれあい市」のメンバーの皆様が、「子どもたちが野菜好きになるように」という願いをこめて、毎年企画してくださっています。



嶋澤さんのお話によると、近年、アライグマがとうもろこしをはじめ農産物を食い荒らして収穫が減っているそうです。アライグマはかわいい顔をしています、大きな鋭い爪をもっていて気が荒いとのこと。アニメ「あらいぐまラスカル」の影響でペットとして輸入されたアライグマが、家庭で飼えなくなって捨てられたことで野生化し繁殖したそうです。

さて、いよいよ収穫です。「ひげの黒いものをとるといいよ。」と教えてもらい、収穫を始めました。子どもたちは次々にとうもろこしを見つけて収穫し、みんな大喜びでした。嶋澤さん、「太子ふれあい市」のメンバーの皆様、どうもありがとうございました。



願いが かないますように

「全校の子どもたちが楽しめる取組を」と児童会が素敵な企画をしてくださいました。七夕にちなんで、全校児童一人一人が願いごとを短冊に書き、中央玄関の掲示板に貼り出しました。



今年は、世の中の情勢を反映して「コロナが早くおさまりますように」や「家族が健康で幸せに暮らせますように」などが特にたくさんありました。また、「毎日平和でありますように」「龍田小のみんなが健康に過ごせますように」というような、自分だけでなく周りの多くの人の幸せや健康を願うものも数多くありました。

続いて多かったのは、今がんばっている「ピアノ」「サッカー」「字がきれいに」などの身近な「うまくなりたい」という目標です。中でも多かったのは「走るのが速くなりたい」というものでした。



例年に比べると将来の夢が少なく感じましたが、「動物博士」「エンジニア」「薬剤師」「ピアノの先生」などがありました。その他には、「織姫と彦星がいつまでもいっしょにいられますように」というロマンチックなものもありました。

みんなの願いがかなうこと、実現に向けて努力を積んでくれることを願っています。



懇談ありがとうございました
先日は、ご多用の中、個別懇談にご協力いただき誠にありがとうございました。お子さんの学習面、生活面についてお話できる有意義な機会とすることができました。夏休み中も、安心・安全で充実した過ごし方ができるよう、ご支援ご協力をよろしく願いいたします。

素敵な読み聞かせの時間

7月から、毎週ではありませんが金曜日の朝、1~3年生の教室で「ダンボ」の皆様、読み聞かせをしていただいています。どの子ども物語の世界にひきこまれ、とても素敵な時間をすごしています。

子どもたちの豊かな心の育成につながるものと確信しています。「ダンボ」の皆様、よろしくお祈りいたします。



新給食センターが稼働します

すでに配布の「きゅうしょくだより」でもお知らせしましたように、2学期からは太子町沖代にできた新給食センターで給食が作られます。多くの食器や食缶が新品になり、おぼんとお箸が給食センターで用意されます。これまで各自で用意していたお箸とナフキン、2学期からは持ってくる必要がなくなります。



教職員定時退勤日について

龍田小学校の職員は、お預かりしている多くの子どもたちへの愛情と責任感・使命感で、時間や疲労を忘れて日々仕事に打ち込んでいます。そのため、正規の勤務時間を大幅に超過している勤務実態があります。子どもたちを健全に教育するためには、教職員の心身の健康、子どもたちとじっくり向き合う時間の確保等の条件を整備し、教育活動を充実させることが大切です。本校では、今年度も毎週金曜日を定時退勤日として、午後6時に完全退出する取組を進めます。保護者・地域の皆様のご理解ご協力をお願い致します。